



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月5日

上場会社名 株式会社 大水

上場取引所 東

コード番号 7538 URL <https://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山橋 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門経営管理部次長 (氏名) 高木 宣宏

TEL 06-6131-5190

半期報告書提出予定日 2025年11月10日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	49,549	6.1	262	15.4	360	16.6	236	3.1
2025年3月期中間期	46,696	1.1	227	13.6	309	4.2	243	21.0

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 664百万円 (247.3%) 2025年3月期中間期 191百万円 (73.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	17.42	—
2025年3月期中間期	18.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	27,795	12,064	43.4
2025年3月期	24,840	11,457	46.1

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 12,064百万円 2025年3月期 11,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期(予想)			—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	0.7	690	1.4	830	0.7	570	52.1	42.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
以外の会計方針の変更：無
会計上の見積りの変更：無
修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)				
期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	13,774,819 株	2025年3月期	13,774,819 株
期末自己株式数	2026年3月期中間期	152,572 株	2025年3月期	221,324 株
期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	13,571,153 株	2025年3月期中間期	13,508,850 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における水産流通業界は、サンマやマグロなど一部魚種で漁獲量が増加した一方、その他の魚種では引き続き低調な状況が続いております。また、円安の影響により、輸入魚の価格は高止まりとなっております。需要面では、インバウンド拡大を背景に外食向けが堅調に推移したものの、物価上昇や実質所得の低迷を受けて消費者の節約志向が強まり、内食需要は伸び悩むなど、依然として厳しい業界環境が続いております。

当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は495億49百万円（前年同期比6.1%増）となりました。損益面では、営業利益は2億62百万円（前年同期比15.4%増）、経常利益は3億60百万円（前年同期比16.6%増）、また親会社株主に帰属する中間純利益は2億36百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(水産物販売事業)

市場営業部門における取扱数量及び金額については、鮮魚関係では、サンマ、マグロ、マダイで増加した一方、貝類、養殖ブリ、タコは減少しました。塩冷関係では、鮭鱒、エビ、塩サバが増加したものの、練り製品、凍魚、カニは減少しました。これらの結果、市場営業部門の売上高は前年同期を上回りました。

市場外営業部門では、国内向けスリミの販売が堅調に推移したほか、海外向け凍魚の販売も増加し、売上高は前年同期を上回りました。

損益面では、市場営業部門を中心に売上が好調に推移し、売上総利益の増加により、セグメント利益は前年同期を上回る結果となりました。

その結果、売上高は494億36百万円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益は3億42百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

(冷蔵倉庫等事業)

売上高については、保管料収入の増加により1億39百万円（前年同期比6.4%増）となり、セグメント利益は10百万円（前年同期比283.1%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて29億55百万円増加し、277億95百万円となりました。これは現金及び預金が12億6百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が5億7百万円、商品及び製品が21億38百万円、投資有価証券が6億90百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて23億49百万円増加し、157億31百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が9億4百万円、短期借入金が12億50百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億6百万円増加し、120億64百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が4億59百万円、利益剰余金が1億55百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の中間期末残高は、17億94百万円（前年同期比8億78百万円減）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増加による資金の増加（9億4百万円）、棚卸資産の増加による資金の減少（21億38百万円）、売上債権の増加による資金の減少（4億49百万円）等により21億32百万円の支出（前年同期は11億56百万円の支出）となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出（2億15百万円）等により2億39百万円の支出（前年同期は86百万円の支出）となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加（12億50百万円）等により11億65百万円の収入（前年同期は4億33百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日付の「2025年3月期 決算短信」にて公表いたしました予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,001	1,794
受取手形及び売掛金	8,678	9,186
商品及び製品	5,959	8,097
未収消費税等	53	12
その他	239	975
貸倒引当金	△20	△19
流動資産合計	17,912	20,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	713	733
土地	1,723	1,723
その他(純額)	374	470
有形固定資産合計	2,811	2,927
無形固定資産	65	70
投資その他の資産		
投資有価証券	3,735	4,425
長期貸付金	69	82
繰延税金資産	14	12
破産更生債権等	99	95
固定化営業債権	946	944
その他	143	154
貸倒引当金	△956	△964
投資その他の資産合計	4,051	4,750
固定資産合計	6,927	7,748
資産合計	24,840	27,795

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,844	7,749
短期借入金	1,350	2,600
1年内返済予定の長期借入金	250	250
未払金	631	526
未払法人税等	60	101
賞与引当金	188	174
その他	289	344
流動負債合計	9,613	11,746
固定負債		
社債	800	800
長期借入金	600	600
繰延税金負債	398	633
再評価に係る繰延税金負債	283	283
役員退職慰労引当金	87	92
退職給付に係る負債	1,096	1,091
その他	502	484
固定負債合計	3,768	3,984
負債合計	13,382	15,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,758	2,763
利益剰余金	6,343	6,498
自己株式	△56	△38
株主資本合計	9,145	9,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,830	2,290
繰延ヘッジ損益	0	△2
土地再評価差額金	185	185
退職給付に係る調整累計額	295	267
その他の包括利益累計額合計	2,312	2,740
純資産合計	11,457	12,064
負債純資産合計	24,840	27,795

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	46,696	49,549
売上原価	43,493	46,262
売上総利益	3,203	3,287
販売費及び一般管理費	2,976	3,025
営業利益	227	262
営業外収益		
受取利息	1	4
受取配当金	53	74
受取賃貸料	88	90
貸倒引当金戻入額	22	—
その他	7	13
営業外収益合計	172	183
営業外費用		
支払利息	10	21
賃貸費用	52	55
為替差損	21	—
その他	5	7
営業外費用合計	89	84
経常利益	309	360
税金等調整前中間純利益	309	360
法人税、住民税及び事業税	16	112
法人税等調整額	48	11
法人税等合計	65	124
中間純利益	243	236
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	243	236

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
中間純利益	243	236
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	459
繰延ヘッジ損益	8	△2
退職給付に係る調整額	△20	△28
その他の包括利益合計	△52	427
中間包括利益	191	664
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	191	664
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	309	360
減価償却費	55	91
株式報酬費用	10	11
のれん償却額	1	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13	△13
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7	5
長期未払金の増減額 (△は減少)	△4	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△23	7
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2	△5
受取利息及び受取配当金	△54	△78
支払利息	10	21
為替差損益 (△は益)	△11	0
売上債権の増減額 (△は増加)	765	△449
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△760	△2,138
その他営業債権の増減額 (△は増加)	△90	△734
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,075	904
その他営業債務の増減額 (△は減少)	△114	△127
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△71	41
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△99	△0
その他	△30	△27
小計	△1,178	△2,132
利息及び配当金の受取額	53	78
利息の支払額	△10	△8
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△20	△70
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,156	△2,132
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△5	△6
有形固定資産の取得による支出	△70	△215
無形固定資産の取得による支出	△0	△4
貸付けによる支出	△49	△60
貸付金の回収による収入	38	47
その他投資の取得による支出	△0	△0
その他投資の回収による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86	△239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△350	1,250
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△80	△81
リース債務の返済による支出	△2	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△433	1,165
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,666	△1,206
現金及び現金同等物の期首残高	4,339	3,001
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,673	1,794

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	46,587	108	46,696	—	46,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	22	22	△22	—
計	46,587	131	46,718	△22	46,696
セグメント利益	300	2	303	△76	227

(注) 1. セグメント利益の調整額△76百万円のうち、△76百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	49,436	113	49,549	—	49,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	25	25	△25	—
計	49,436	139	49,575	△25	49,549
セグメント利益	342	10	352	△90	262

(注) 1. セグメント利益の調整額△90百万円のうち、△80百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△9百万円はセグメント間取消消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
水産物販売事業		
鮮魚	19,017百万円	20,474百万円
塩冷その他	27,570	28,961
冷蔵倉庫等事業	108	113
顧客との契約から生じる収益	46,696百万円	49,549百万円
その他の収益	一百万円	一百万円
外部顧客への売上高	46,696百万円	49,549百万円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。